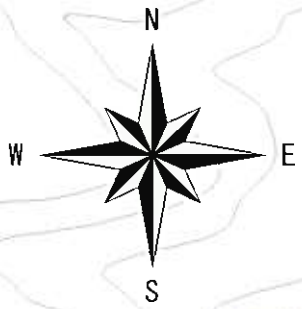


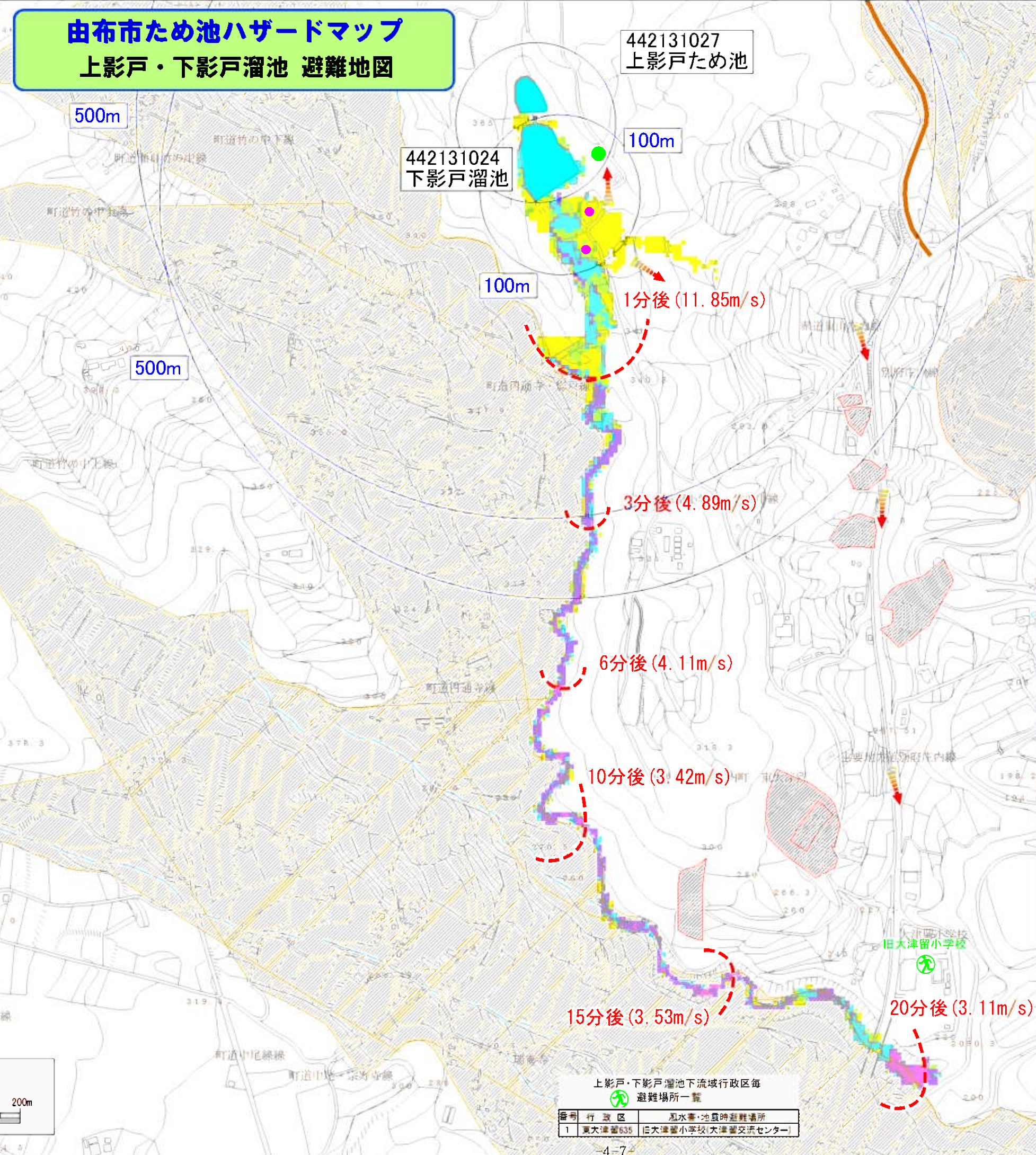
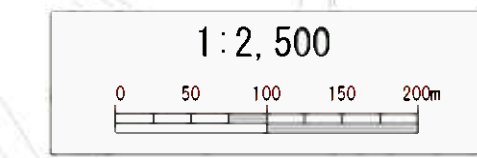
由布市ため池ハザードマップ 上影戸・下影戸溜池 避難地図



施設名	上影戸溜池
所在地	由布市境内新大津留
緯度	北緯 33° 13' 16.3"
経度	東経 131° 26' 10.4"
水系	大分川水系
河川名	小波瀬川
目的	農業用水
型式	アースダム(均一型)
堤高(m)	7.8m
堤長(m)	45.0m
貯水容量(m ³)	2,200m ³
改修年	改修済無し
流域面積(km ²)	0.091000km ²
かんがい受益面積(ha)	9.0ha
かんがい戸数(戸)	20戸

施設名	下影戸溜池
所在地	由布市境内新大津留
緯度	北緯 33° 13' 13.3"
経度	東経 131° 26' 11.1"
水系	大分川水系
河川名	小波瀬川
目的	農業用水
型式	アースダム(均一型)
堤高(m)	8.1m
堤長(m)	82.0m
貯水容量(m ³)	22,000m ³
改修年	昭和55年
流域面積(km ²)	0.170000km ²
かんがい受益面積(ha)	10.0ha
かんがい戸数(戸)	14戸

凡例	
	浸水想定区域内指定避難場所
	浸水想定区域外指定避難場所
	災害時支援施設(福祉施設)
	災害時支援施設(幼稚園・保育園)
	緊急一次避難場所
	洪水到達時間
	避難方向
	土石流箇所
	急斜面箇所



上影戸・下影戸溜池下流域行政区毎 避難場所一覧		
番号	行政区	風水害・地震時避難場所
1	東大津留635	旧大津留小学校(大津留交流センター)

非常時の対応について

地震時
震度5弱以上の地震発生時には速やかに目視による外観を点検
ため池管理者による点検
①緊急点検(24時間以内、速やかに) ... 点検結果の報告 → 由布市農林整備課に連絡
②継続点検(1週間後) ... 異常の発見 → 由布市役所農林整備課に連絡

```

    graph TD
      A[大分県中部振興局  
097-536-1111] -- 点検結果報告 --> B[由布市本庁舎  
農林整備課  
097-582-1111]
      B -- 緊急点検依頼 --> A
      B -- 緊急点検 --> C["(緊急点検)  
上影戸溜池管理者  
下影戸溜池管理者"]
      C -- 点検結果報告 --> B
      D["<異常が認められた場合>  
専門家の調査要請  
応急対策"]
      B -.-> D
      C -.-> D
  
```

降雨時
気象警報(大雨、洪水)が安全され解除後ため池施設の状況について点検を実施
ため池管理者による点検 ... 異常の発見 → 由布市役所農林整備課に連絡

ため池ハザードマップについて

この地図は、地震や大雨等によりため池が決壊した場合に想定される浸水の範囲、浸水する深さ、避難経路および避難する際の危険箇所などを示しており、減災のために利用されるものです。

避難場所は必ずしもそこに避難しなくてはならないというものではありません。また、緊急避難場所については定めていませんが、土石流危険区域、がけ崩れ危険箇所以外の高台に一時的に避難してください。

到達時間についてはあくまでも目安であるため早まる可能性もあります。身の危険を感じたら早めの避難をお願いします。

実際の浸水範囲や深さはこの想定と異なることがあります。また、地図に示した範囲以外でも河川の氾濫などにより浸水することもありますので十分注意して下さい。

緊急連絡先について

警察(緊急) 110 消防(火事・救助・救急車) 119

由布市役所 本庁舎	097-582-1111
由布市役所 扶間庁舎	097-583-1111
由布市役所 湯布院庁舎	0977-84-3111
由布市消防本部	097-583-1500
大分県警察署	097-542-2131

【避難準備】 [高齢者等避難開始]	【避難勧告】	【避難指示】
避難準備中、特に避難行動に困難を要する高齢者(避難行動を開始しづらい)は避難行動を開始しないうちに避難場所へ避難すること。人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況。 (水害における避難勧告等の判断基準) 1時間程度で避難行動開始水位(レベル1)に到達すると予想され、引き続き水位が上昇すると見込まれるとき、また、河川からの洪水等の破壊につながる警戒等を確認したとき。	通常の避難行動ができる者が避難行動を開始しないうちに避難場所へ避難すること。人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況。 (水害における避難勧告等の判断基準) 1時間程度で避難行動開始水位(レベル2)に到達すると予想され、引き続き水位が上昇すると見込まれるとき、また、河川からの洪水等の破壊につながる警戒等を確認したとき。	命の危険が迫る状況下、避難行動に困難を要する高齢者(避難行動を開始しづらい)は避難行動を開始しないうちに避難場所へ避難すること。人的被害の発生する可能性が非常に高いと判断された状況、また、河川からの洪水等の破壊につながる警戒等を確認したとき、また、河川からの洪水等の破壊につながる警戒等を確認したとき。

浸水した場合に想定される最大浸水深

最大浸水深	水深の目安
浸水深 5m以上	3階までつかることになります
浸水深 2m ~ 5m未満	2階の軒下までつかる程度
浸水深 1m ~ 2m未満	1階の軒下までつかる程度
浸水深 50cm ~ 1m未満	1階の床下までつかる程度
浸水深 50cm未満	おとなの腰までつかる程度